

日本労働年鑑 第26集 1954年版  
The Labour Year Book of Japan 1954

第一部 労働者状態

第三編 労働者・農民の組織状況

第三章 林業労働者の組織状況

国有林における労働者の組織は一九五一年九月、全国営林労働組合と全国官有林労働組合の合同によつてできた全国官有林労働組合であるが、現在その組合員数は第84表の示す通り、三万六五一三人である。

しかし、この員数は組合費完納者だけを計上したものであり、現在まで組合として正式に結成されていないもの、あるいは組合費を完納していないものを含めると、大体一二～一三万人の林業労働者を傘下に収めているという(組合本部の推定による)。

日本労働年鑑 第26集 1954年版  
発行 1953年11月20日  
編著 法政大学大原社会問題研究所  
発行所 時事通信社  
\*\*\*\*年\*\*月\*\*日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1954年版(第26集)【目次】 次のページ → ■  
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)